

# 2020年度事業報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

## －事業概要－

公益法人として第9期目はコロナ禍において様々な難しさを抱えての運営となった。これまでの事業（アスリート支援、地域スポーツ助成、情報誌発行、スポーツ教室、補助金・助成金の活用など）において、一部縮小を余儀なくされ、3年目となる県からの受託事業「スポーツボランティア支援事業」でも予定通りの活動ができず、大幅な減収減益を見込んだものの、経費削減や「コロナ支援」を謳った寄付収入により、対前期で若干の減収、大幅な増益となった。

### 1. 滋賀のスポーツを応援する助成基金の運営

#### (1) 助成基金「レイクス・スポーツファンド」による助成

滋賀県出身あるいは滋賀県を拠点にスポーツに取り組む個人、団体、大会主催者に、その活動に対して助成をする。

助成目的：レイクス・スポーツファンドは、滋賀県内のスポーツ振興を目的に、県内に在住もしくは活動拠点を置く個人及び団体のスポーツ活動に助成する

助成概要：広くスポーツに関連する活動（振興・普及活動含む）や、個人、団体、大会

応募資格：滋賀県に在住もしくは活動拠点を置く個人、団体、大会主催者

助成期間：2020年4月～2021年3月 ※左記期間中に行われる活動を対象とする

助成原資：個人、法人、行政などからの寄付

**助成総額：1,241万円**

**助成対象：計8件（個人5名、団体2件、大会1件）**

#### (2) 助成基金「レイクス・スポーツファンド」によるアスリート支援

助成事業の応募者の中から、普及・振興の対象となる競技において突出した競技力を有するアスリート（プロ契約選手を除く。）を（1）の助成事業の対象者とは別に「滋賀レイクスターズ所属」選手あるいは「レイクスサポートアスリート」として支援する。

**総額：161万円**

**対象：サポートアスリート8名**

### 2. スポーツに関する情報の収集及び提供

滋賀県のスポーツ情報を無料月刊誌として発行し、滋賀県内にて配布することで滋賀県のスポーツ情報を広く県民に提供する。本情報誌が県民に広く行き届くように、行政庁、学校、公共図書館、郵便局などにおいて無料で設置、配布する。また、スポーツ情報の収集に際しては、公益財団法人滋賀県体育協会や滋賀県及び各市町教育委員会と連携を図る。

なお、特に青少年育成を目的に、小学生から大学生までの各世代の情報を毎月掲載する。  
また、情報誌と連動してテレビ番組としても県内に広く情報提供をする。

**広告収入：1, 262万円**

**制作費用：1, 658万円**

<発行実績>

- ・ 2011年10月創刊（2021年6月現在第115号発行）
- ・ 毎月4万部発行 24ページ
- ・ 約200箇所のラック（行政庁、公共図書館、商業施設など）及び約395校の学校に設置、配布

### 3. スポーツ関連ボランティア活動の推進

県内の若年者とスポーツを通じて交流を図るため、スポーツ選手の派遣やプログラムの提供を無償にて実施する。主に、学校での体育や総合学習の授業の一環として実施する。

共催：滋賀県体育協会 後援：滋賀県教育委員会

**バスケットボール選手 17校 / 陸上選手 3校**

### 4. イベント出演及び講演活動

滋賀県内でのスポーツの普及・振興、地域振興などを目的に、地域イベント出演や講演活動を実施する。 **2回実施**

### 5. 助成団体への助成事業申請及びスポーツ振興事業の拡大

公益法人という特性をいかし、行政・自治体・助成団体等からの助成金や補助金の活用及び当財団の活動と目的が合致する事業を各種団体より受託することにより、県内でのスポーツ振興事業を拡大する。

<受託実績>

**スポーツ振興くじ助成 約40万円の交付**

**スポーツ庁事業受託 約700万円**

**滋賀県スポーツボランティア支援事業 約2,000万円**

### 6. スポーツ指導

多様な競技において、老若男女を対象として体験教室を開催する。競技や対象者によって、公益目的、あるいは収益目的の両面において実施する。

<実施実績>

- |                |                          |
|----------------|--------------------------|
| ・ ボートスクール      | 毎週土曜日開催 小4～6までの男女8名      |
| ・ 陸上スクール       | 毎週火・金曜日開催 小1～中3までの男女130名 |
| ・ シーズンスポーツスクール | 毎週木曜日開催 小1～小6までの男女10名    |